

八中生のみなさんへ

八中生のみなさん、新型コロナウイルス感染症対策のために、学校に行けない日々が続き、先生や友達にも会えず、いろいろながまんをしていることと思います。でも、このがまんは、新型コロナウイルス感染症を一日も早く収めるために、とても大切ながまんです。

このような状況の中、保護者や地域の大人のみなさんも、1日でも早く、みなさんが学校に楽しく通えるように、たくさんの取組をしています。今は、子どもから大人まで、日本中、世界中、全ての人が気持ちを一つにして、自分ができることをしっかりと取組むことが大事です。

みなさんも、5月31日まで延長された休校の中で、自分のできることをしっかりと考え、一つ一つやってみましょう。その経験は、必ずみなさんの力となり、未来につながります。

さて、そんなみなさんのがんばりを応援したいと考え、週に1回、ガイダンス日を作ることになりました。ガイダンス日ってなんだろう、と思っているみなさんも多いと思います。

ガイダンス日には、学校で、学習課題の配布、学習方法についての説明、学習についての相談等を行います。また、短時間ではありますが、先生方がみなさんの顔を見ながら、休校中の過ごし方についてお話ししたいと考えています。もちろん、新型コロナウイルス感染症には気をつけなくてははいけませんから、体調など、保護者の方と相談して、登校してください。

立川市教育委員会からも、「学校と一緒にみなさんをこれからも応援していきます。未来に向けていっしょにがんばっていきましょう。」と、熱いメッセージをいただいています。

休校中でも、八中生のみなさんは繋がっています。みなさんで協力して、今の状況を乗り越えましょう。

保護者の皆様方におかれましては、先の見えない日々の中、大変な毎日をお過ごしのことと存じます。この度、お子様の安全と健康を第一に考え、休校を5月31日まで延長することとしました。この取組が、新型コロナウイルス感染症の収束に結びつくことを願っています。

学校では、休校期間中の生徒の健康確認や学習支援を行うため、週に1回のガイダンス日を設け、直接指導にあたりたいと考えています。ご理解、ご支援よろしくお願い申し上げます。

立川第八中学校 校長 水越 伸朗